

プログラム内容

2～3グループに分かれて以下のコースを順番に体験します



①少し昔の道具にさわってみよう

羽釜や炭火アイロン、黒電話など、少し昔の道具を見て、触れて、道具の使い方や暮らしの移り変わりを学びます。



②展示見学

港区の歴史と文化の展示を見学します。令和6年1月13日から3月10日の期間には少し昔の道具の展覧会をご覧ください。



③DVD鑑賞

昭和時代の炊飯の映像を通して、羽釜やかまどなどが、生活の中でどのように使われたのかを学びます。



※2グループの場合、②③はご希望により選択いただけます。  
 ※60人をこえる場合は3グループに分かれての体験となります。  
 ※90人をこえる場合は2回に分けてのご来館をお願いしております。  
 ※これは参考プログラムです。授業内容や時間、人数に合わせて対応しますので、事前にご相談ください。

スケジュール例

2グループ見学の例 ※60人前後まで

グループ	～約10分	約20分	約20分	～約10分
1	ガイダンス	道具にさわる	展示見学またはDVD鑑賞	終了ガイダンス
2	(前庭)	展示見学またはDVD鑑賞	道具にさわる	(前庭)

3グループ見学の例 ※60～90人の場合は見学時間が異なります

グループ	～約10分	約10分	約10分	約10分	～約10分
1	ガイダンス (前庭)	道具にさわる	DVD鑑賞	展示見学	終了ガイダンス (前庭)
2		展示見学	道具にさわる	DVD鑑賞	
3		DVD鑑賞	展示見学	道具にさわる	

注意事項

- 児童の持ち物
  - ・調査シートなどを使う場合、書くための画板・バインダー類
  - ・鉛筆・消しゴム（色鉛筆・シャープペンシル・ボールペンの使用は、先生もご遠慮ください）
- 先生方へ
  - ・見学にあたっては、事前にご来館の上、打ち合わせをお願いします。
  - ・歴史館内でのフラッシュを焚いての写真撮影、動画撮影はご遠慮ください（写真撮影は一部を除き可能です）。
  - ・歴史館の職員も各児童に対し注意を払ってはおりますが、対応人数、また説明を行っている都合上全体が目が行き届かない場合がございます。先生方にも、プログラムを通して児童全体に目配りいただきますようお願い申し上げます。
  - ・児童のお手洗いの時間は含まれておりません。飲み物の補給は1か所のみとなります。



申込方法

ご希望見学日の前々月末までに郷土歴史館ホームページ内フォーム、またはFAX（添付の受付票）にてお申込みください。5開館日以内に当館から内容確認のご連絡をいたします。

郷土歴史館ホームページ内フォーム

（団体見学ページ下、学校見学でのご利用案内ページ内）  
<https://www.minato-rekishi.com/group/school.html>



または

郷土歴史館FAX

(03) 6450-2137